

やひこ 議会だより

180号

平成28年1月25日

弥彦村議会

〒959 0392 新潟県西蒲原郡弥彦村矢作
TEL (0256)94 3131(代)
TEL (0256)94 1028(直通)
FAX (0256)94 3216
<http://www.vill.yahiko.niigata.jp>
Eメール:gikai@vill.yahiko.niigata.jp



初詣で賑わう彌彦神社

12月定例議会

奨学金貸与条例一部改正(総括質疑)..... P4~5

ESCO事業について(委員会)..... P6~8

菊まつり・紅葉絵巻(弥生さん)..... P9

6人の一般質問(一般質問)..... P10~15

いよいよ

謹んで皆さまのご健康とご多幸を
お祈りいたします

弥彦村議会

12月定例会

12月8日～17日

平成27年第7回12月定例会は、12月8日から17日までの10日間の会期で開かれました。村長から提案された専決処分1件、条例制定1件条例改正5件、補正予算6件、契約

締結1件、その他1件、計15議案を慎重に審議し、いずれも原案通り全会一致で承認、可決しました。
一般質問では、6人の議員が、平成28年度弥彦村主要施

策、ピロリ菌検査、財政再建、木質バイオマス発電、防災訓練、教育、福祉、観光など、村政に対する質問を行いました。



定例会で 決まったこと

平成27年度補正予算

一般会計
2365万9000円を追加し、
総額は38億100万1000円となりました。

歳入の主なもの
・ 使用料及び手数料 737万円
・ 国庫支出金 1155万円
・ 県支出金 974万円
・ 繰入金 500万円

歳出の主なもの
・ 議会費 395万円
・ 議会費 395万円
・ 総務費
・ 一般管理費 1252万円
・ 財産管理費 346万円

税務総務費 410万円

・民生費

社会福祉総務費 1385万円

障害福祉費 870万円

保育園費 304万円

・衛生費

保健衛生総務費 401万円

・農林水産業費

農業総務費 618万円

・土木費

土木総務費 1426万円

道路維持費 400万円

・消防費

消防設備費 550万円

・教育費

事務局費 969万円

中学校管理費 445万円

保健体育総務費 229万円

・予備費 1968万円

国民健康保険特別会計

8524万1000円を追加し、

総額は10億291万9000円と

なりました。

競輪事業特別会計

総務費、一般管理費771万円

を減額し、予備費771万円を増

額する既定の歳出の組み替えとな

りました。

温泉事業特別会計

250万円を追加し、総額は2

798万2000円となりました。

水道事業会計

収益的収入

550万円を追加し、総額は2

億3708万1000円となりま

した。

収益的支出

550万円を追加し、総額は2

億1376万9000円となりま

した。

資本的支出

1000万円を追加し、総額は

2億3356万1000円となり

ました。

特定環境保全

公共下水道事業会計

資本的支出

1880万円を追加し、総額は

3億6555万6000円となり

ました。

その他の議案

専決処分報告について 競輪

事業特別会計（11月8日専決）

4億5000万円を追加し、総

額は156億6949万6000

円となりました。

新潟県市町村総合事務組合規約
の変更

共同処理事務に新発田市が加わ
りました。

弥彦けいりん会館空調設備改修
工事契約の締結

制限付き一般競争入札により、

5184万円の新冷工業株式会社
（新潟市）と契約を締結しました。

条例の一部改正

弥彦村個人情報保護条例

弥彦村村税条例

弥彦村入湯税条例

弥彦村介護保険条例

弥彦村奨学金貸与条例

総括質疑

12月11日

条例

奨学金貸与条例一部改正

阿部議員 連帯保証人を二人に改定することで、より厳格で公正な運用が期待できるが、更なる改定の考えは。

教育長 勉強に意欲はあるが、経済的理由で学ぶことができないうち子どもをなくすように、見直しも含め教育委員会で検討していく。

柏木議員 奨学金延滞はあるのか。奨学金を受けるための基準は。金融機関保障制度を利用することができる



中学校モンゴル授業

か。制度利用のため、ネットに掲載できないか。
教育課長 該当者は1人。延滞金を取らず元金の返済に留めている。奨学金を受けられる情報はチラシを作り選考基

準・所得基準を記載している。機関保障制度は今後の課題として検討する。
総務課長 ネット掲載については、新年度予算で対処したい。

一般会計補正予算

公有財産購入費

柏木議員 さくらの湯の取得面積は、あと何年で引渡しになるのか。桜井の里購入場所の面積、単価は。

総務課長 毎年751.6㎡、平成31年度までである。桜井の里地内、デイサービスやひこの敷地面積は1830㎡、1,400,000円、総額732万円である。

総務企画費

柏木議員 庁内ネットワークの内容は。社会保障・税番号制度システムの12月補正について積算が甘いのでは。

総務課長 庁内LANの更新補正である。6月、9月補正をした。国とのやり取りの中で今後補正が出ないようにしたい。



さくらの湯

保育士の基準は

田中議員 臨時保育士賃金の内訳は、園児に対する保育士の基準は。

住民福祉課長 園児が弥彦保育園3人・二松保育園4人・ひかり保育園6人計13人増えたための臨時保育士の賃金である。保育士の基準は、4・5歳児は園児30人に対し保育士1人、3歳児は20人に対し1人で未満児については3人に対し1人の基準である。

ミニバスケット用に

小熊議員 小学校体育館設備工事費149万円の内容は、またバスケットコートにリングが4台設置されているリングの変更はあるのか。
教育課長 リングの金具が錆びて落下のおそれがあるための交換工事費である。
教育長 今のバスケットリングは一般用でありミニバスケット用に換えたい。



先生と一緒に給食（二松保育園）

競輪会計 補正予算

やむを得ない専決

田中議員 競輪事業特別会計補正予算で、専決処分歳入・歳出4億5000万円の報告を受けたが、事前に議会へ協議事項として提出できないか。

公営競技事務所長 村営第9回、第12回関東カップが予想以上に売上げがあり、補正予算額を超えるため、やむを得ず専決した。競輪の場合は発売してみないと、わからない特質性があるので理解していただきたい。

水道会計 補正予算

安定した水道水の供給

田中議員 高区送水管布設工事の1000万円の補正予算の内訳は。

建設企業課長 当初予算外の緊急工事があり、予算が不足となり補正した。

温泉会計 補正予算

ポンプ新規購入

板倉議員 桜井郷温泉事業で238万円の内訳は。

建設企業課長 6月に予備にポンプを入れ替えた。ポンプを点検したところ10年前の購入で、かなり修理費がかかるため新規の購入費を計上した。



高区送水管布設工事（上泉地内）

付託された条例制定1案件、条例改正4案件、補正予算1案件、規約変更1案件は全会一致で可決しました。

主な質疑事項

27年度補正予算

問 消防設備費550万円で消火栓を何基修理し、場所は。

答 修繕工事は6基、場所は弥彦1区、上泉、井田、山崎、中山、美山地内である。今後も緊急性の高いものから修繕していきたい。

問 小学校の光熱水費の補正190万円は除湿機の光熱水費とのことであるが期間は。

答 27年4月から28年3月までを計上していたが、調理室のドライ化工事後の除湿機稼働

働による電気料が増額したものである。

問 天野尚写真展が行われたが最終的に入場者数とチケット販売額は。

答 入場者数は2万1078人で、有料入場者数は1万9838人であった。入場料収入は1365万1000円で、天野事務所4割、弥彦村6割の819万円の収入があった。

付託案件外

問 ESCO事業は11月にも着手するとの説明であったが進捗状況は。

答 区長会でLED交換後10年から15年で更新を迎える際、各地域で負担していただきたい更新時に見合った費用を算定中で、算定後各区長に説明しお願いたいと考えている。業者の選定を含め作業に入るのは年明けになる。

問 児童・生徒の学力低下は学習に対する意識目標が欠けているのではないか。また、テストの結果を公表することでレベルアップにならないか。

答 NRT学力テストは偏差値で個人、家庭にデータを送付しており、結果の公表であると思う。小・中学校の教員が統一の研修テーマ、同じ視点で授業を検討する授業改善が重要と認識している。

問 JRを利用して登下校しているが、バスでの送迎はできないか。悪天候の際、ヤホールを避難所として開放して欲しい。

答 バス送迎は、現有のバスで対応できないか検討中。ヤホールの開放は施設管理者と協議する。

問 平成28年度の職員採用は何名か、また、どのような行政事業に関わるのか。人件費はどれくらいか。

答 採用予定は、大卒事務職3名、高卒1名、保育士2名、保健師1名の計7名である。2000万円程度見込んでいる。

ESCO事業とは

村内の防犯灯、街路灯をLEDに交換する事業



集大成の176点を公開した天野写真展

付託された条例1案件
27年度補正予算5案件
はそれぞれ全会一致で
可決しました。

主な質疑事項

27年度補正予算

問 生活支援センターの施設
管理委託料20万円の内容と来
年度以降の時間延長は考えて
いるか。

答 時間延長による入館者の
伸びはなく、光熱水費の経費
も増えていない。来年度以降
の時間延長は考えていない。

問 除雪機械リース料33万6
000円は、どのような機械で、
どこに配備するのか。また、
玄関前への雪の置き去り対策
は。

答 除雪機械を小回りが利く
機械に変更したリース料であ
る。麓2区に配備する。住民
に迷惑をかけないように除雪
したい。

問 道路維持修繕費400万
円は。また、橋梁検査はした
のか。

答 当初予算を、上回る見込
であるため計上した。

検査は終わっている。今後も
5年後ごとに検査予定である。

問 下水道の企業償還金1
850万円の内容は。

答 25年度から150万円を
返済した。残金を一括返済し
たい。

付託案件外

問 子育てファンドの進捗状況
は。

答 出産時と、小中高校の入
学時の祝い金と、保育料の負
担を軽減する案などを、検討
している。

問 弥彦下町の消雪パイプの
工事は完了したのか。歩きに
くいので早急に対処してほし
い。

答 消雪パイプの布設替えは
完了している。仮舗装なので
暖かい時期に舗装をしたい。

問 おもてなし広場で塩むす
びを配るイベントは考えてい
るか。

答 秋の新米の時にやりたい。

問 弥彦ブランド米、ネーミ
ング募集の状況は。

答 村内外から194の応募
があり、いくつか候補に上が
っている。また商標登録を協
議中である。

問 矢作駅前の県道に歩道を
設置できないか。

答 地権者が多く遅れていた
が、来年度県に要望したい。

問 TPPの関係で共同通信
社のアンケートで賛成した理
由は。農家の方に不安のない
よう説明してほしい。



弥彦公園内旧トイレ

答 TPPは参加しないと難
しいのではないかと。TPPの
中で農業を強くするチャン
スがあると思う。

問 弥彦公園の観月橋のトイ
レの前に、湯神社までトイレ

がないと言う看板を設置でき
ないか。

答 管理人や案内所、観光協
会等に状況を確認して検討し
たい。

付託された補正予算2
案件は、質疑、討論と
もなく村長提案のお
り全会一致で可決しま
した。

主な質疑事項

付託案件外

最初に、担当所長から平成
27年度の売上状況の説明があ
り、その後質疑が行われまし
た。

問 全国でサテライト場の廃
止や新規設置の状況は。

答 サテライト場は全国で60
場あり、ここ数年で3場ほど
廃止している。新規設置は、
年々増加傾向にある。

問 サテライト場廃止の要因
は。

答 売上規模が小さいところ
は、経営が厳しく廃止せざる
を得ない。

問 サテライト場の新規設置
に係る立地場所は制約がある
か。

答 地元住民、地元自治体の
議会から同意が必要となる。
公営競技場からの距離など
の基準は明確に定められてい
ない。

問 サテライト場新規設置の
場合、発売、払戻しの窓口数
は。

答 前売り専用の施設であれ
ば2窓でも開設できる。

レース映像やオッズを放映
する滞在型施設は複数の窓口
が必要となる。

問 弥彦競輪場でのGレー
ス開催の誘致は。

答 今後も寛仁親王牌が開催
できるよう誘致を進めている。



平成28年度の寛仁親王牌は、前橋競輪場で開催

問 ミッドナイト競輪の売り
上げ状況は。

答 8月の前橋ミッドナイト
競輪は、3日間で2億900
0万円の売上げで、青森ミッ
ドナイトでは、3億円以上の
売上げがあった。最近では1日
平均1億円程度の売上げがあ
る。

問 新潟日報の予想広告掲載
料は。

答 3日間で51万3000円、
場外開催日は(株)やひこドリ
ムと村の折半で負担している。

問 スポーツ新聞の予想広告
は続くのか。

答 弥彦村では負担していな
いのでこれからも続く。

記念競輪の案内掲載は今ま
でどうり掲載する。

問 中央競馬のように新潟日
報掲載は無料にならないか。

答 難しいと思うが働きかけ
てみたい。

弥彦菊まつり・弥彦公園紅葉絵巻

弥生さん こんにちは、3カ月ぶりですね。風邪など引きませんでしたか？

ギカイ君 身体はいたって丈夫ですよ。弥生さんはいつも、

並び、私みたいに綺麗でした。冗談です。

ギカイ 弥生さんは皆さんから好かれて、謙虚で綺麗ですよ。

弥生 ギカイさんは、お世辞がうまいですね。本殿前は参拝客であふれ、お参りするのに大変でした。

ギカイ 毎年、本当に沢山の参拝客、観光客が来てくれますね。

弥生 菊の名前を覚えるのに苦労しました。懸崖、数咲、大菊三幹、小菊、古典菊等覚えても忘れてしまいそうです。

ギカイ 弥生さんよく覚えましたね、関心しました。今年は例年になく外国の観光客が沢山来ていましたね。

弥生 参拝していると、中国語が多く聞こえてきました。弥彦も国際的になりましたね。英語・韓国・中国語を勉強し

なくてはならないでしょうか。

帰りに鶏の鳴き声が聞こえてきましたよ。鳴き声に引かれ鶏舎に寄つたら、看板の説明に国の天然記念物に指定されている日本鶏17品種あるそうです。2〜3種は絶滅寸前であると説明がありました。

その中で新潟県原産の蜀鶏とくまろをみてきました。また、他に貴重な鶏がいましたよ。

ギカイ 見たことがあります。黒い羽根の鶏のながき鶏です。20秒・30秒と長く鳴くんですよ。

弥生 鹿が少なくなりビックリしました。3頭でしたよ。

鹿に観光客が面白半分にピニールを上げる人がいるようでそれを食べて亡くなると聞いたことがあります。心無い人がいて、悲しくなりますね。

一の鳥居をでて旅館街を歩くと、もみじ谷の看板がありましたので弥彦公園へ行きま

した。トンネルを抜けると素晴らしいもみじの紅葉が目に入り写真を撮っている人が沢山いましたよ。

ギカイ 私も行きました。観月橋は人であふれていました。

弥生 観光協会の地道なPRで弥彦公園に全国から多くの観光客が来てくれるようになったと聞いていますよ。

ギカイ そうですか、夜のライトアップがまた素晴らしいですよ。越後三大紅葉ライ

トアップと言われています。

弥生 弥彦が一番綺麗と思います。来年も菊まつり、弥彦公園の話をしてくださいね。

こんにちは 弥生です

11月になると弥彦菊まつりを観に行きますか。

弥生 毎年欠かさず行きますよ。素晴らしいですから。

ギカイ 弥生さんもそうですね、一緒ですね、弥彦に住んでいるし新潟県の代表的な秋の観光イベントですから。

弥生 素晴らしい菊が参道に



弥彦菊まつり・弥彦公園紅葉

平成28年度弥彦村主要施策は

村長 = 弥彦村総合戦略や総合計画における内容に基づいた事業を優先する



安達 丈夫 議員

質問 弥彦村第5次総合計画は、今後の弥彦村の進むべき方向を明確にし、総合的かつ長期的な計画であり、村政における全ての施策の基本としている。

国は27年度を初年度とする総合戦略を推進したことから弥彦村でも総合戦略の策定に取組み、

住みたい村「弥彦」の実現。

ここで子どもを育てたいと思われる村づくり。

弥彦だからできる産業による安定的な雇用創出。

この3点を重点に掲げ、弥彦村総合戦略を策定して国に提出したが国からの採択、結果などの進捗状況はいかがか。

また、先に開催された区長会では、生活に密着した切実なる多くの要望が出されたとの話も聞いているが、平成28年度予算を編成される中で、主要施策、地域からの要望をどう計画をされるか。

村長 第5次総合計画が理念でとまっていると思っており、国から指示のあった地方版総合戦略はまさにその理念を具体化するための方策ととらえて総合戦略づくりに取組んでいる。

弥彦村の人口現状を分析し、今後の目指すべき将来の方向と人口の将来展望を把握する、弥彦村人口ビジョンと、平成27年度を初年度とし、今後5年間の地方創生に関する取組みを明記した弥彦村総合戦略の策定が終了し、総合計画を県を通し国に提出した。

国は、地方版総合戦略に盛り込まれた取組みを支援するため、新型交付金を創設して、重点的に支援する方針を打ち出しており、新型交付金の交付要件や対象事業などが明確でなく、現段階では村の新年度予算にどのような形で反映できるかはつきりしていない。

弥彦村の主要施策は、弥彦村総合戦略や総合計画における実施計画等の内容に基づいた事業を優先しながら地域からの要望もできる限り実現できるように全職員一丸となって取組んで行く。

質問 村内の集落から何年も要望しているが、なかなか実現しない項目もある。特に土木工事が伴う要望は難しいと思うが、地域住民の切実なる願いで、地域の人たちの要望をかなえて欲しいと思う。また、住宅団地造成、空き家対策、

そして地域包括ケアシステムがスタートし、職員増が必要と思うが、村長 基本的には人員をもう少し増やさざるを得ないというのが私の考えである。

職員増は財政圧迫が生ずるので村の職員ではなく、NPO法人を立ち上げたり、民間の力を借りながら、事業に取組みたい。



整備が待たれる村道の一部



柏木文男議員

母子・父子世帯の事業推進・ピロリ菌検査実施について

村長 = 母子・父子家庭の対策が人口減少の防波堤



早期発見が重要(特定健診)

質問 ひとり親世帯は全国で母子・父子世帯146万世帯。村は母子・父子世帯74世帯。県調査で母子世帯は正規雇用45%、非正規雇用が50%、父子世帯は正規雇用64%、非正規雇用13%。母子は収入が200万円未満64%、父子200万円未満26%。

悩みは学費・しつけ・教育・進学・進路が5割超えている。平成25年子供の貧困対策の推進に関する法律が成立。子どもの将来が生まれ育った環境に左右されること

のないよう、貧困の状況にある子供達が健やかに育成されるよう、環境を整備するとともに教育の機会均等を図るため子供の貧困対策に関し、基本理念を定め、国等の責任を明らかにした。

行動計画で県も会議を7月に開催した。全国市町村でも指標作成もある。貧困が世代を超えて連鎖がないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図ることが重要。

村も教育支援、生活支援、保護者の就労支援、経済的支援を子供の貧困に関する指標制定できないか。

村長 新潟県も検討委員会を立ち上げ、来年3月に公表する。県の内容を確認し取組めるものがあれば検討する。

子供達が生まれた環境により将来が左右されることは絶対あつてはならない。総務省の人口減少対策が国の重要政策。母子・父子家庭に対するきめ細かい対策が人口の減少の防波堤になる。県と相談して取組みたい。

質問 村は癌検診を胃・肺・大腸・子宮、乳癌の健診を実施している。肝癌・胃癌は減少、乳癌・子宮癌は横ばいや増加。村の特定健診対象者は何人、受診率は何%か。

村で多い癌は何か。胃癌はピロリ菌の感染原因と分かっていた。早期発見や予防にピロリ菌を調べ市町村が増えた。胃癌は九割を超す確率でピロリ菌が関与。下水道の未整備など衛生状態が悪く高齢者の感染が高い、過剰な塩分、喫煙等が加わり病気を引き起こす。村民の健康増進に寄与するためピロリ菌検査を実施できないか。

村長 受診者839人、受診率58.4%で受診率は県内5番目に高い。大腸癌0.43%、乳癌0.28%、胃癌0.25%、子宮頸癌0.12%、肺癌0.03%の順である。

胃癌のほとんどが指摘のようにピロリ菌の感染が大きく関わっている。財政にとって一番の問題は医療費の増大である。初年度前半も医療費の高額、介護関係の医療費が増大し財政を圧迫している。医療費を抑えるため検診をもって発病を抑えることが必要。実施に当たっては、医師会等と連携し検討したい。

おもてなし広場の成果は

村長 = もう一度仕切り直して具体策を検討



本多隆峰議員

質問 商工会長選挙では、村長自ら総代会員に村長の意とする方に入れてほしいと働きかけをしたとの事であるが、その真意は。

村長 私自身で働きかけをした。村を良くし、財政的に豊かにするために、商工会と村が一体となり、商工会の活性化と振興政策を図らねばならない。そのために商工関係の方から会長になっていただきたいという信念で行った。

質問 おもてなし広場については、観光客に塩むすびを提供しておもてなしをするとのことであったが、その成果は。



撤去が待たれる旧ホテル

村長 弥彦さややは常設的な地場の販売所ができた、それなりに評価している。村民の皆さんからご支援をいただき、黒字ではないものの自力で回せる段階であると聞いている。塩むすびは、薪で釜炊きは簡単に出来ることではないと分かり、いまずし先になる。

経済的に成り立つには飲食の提供しかない、他で有名な焼きカレーライスなどを参考にし、交付金制度の活用や、民間出資を募るなど、おもてなし広場の機能を発揮するため、もう一度仕切り直して具体策を検討したい。

質問 建設業者の入札指名停止について、村と入札指名停止業者間では訴訟もあるとのことだが、今後どのようなことになるのか。

村長 村は5社指名停止措置を行い、2社から異議申し立てが送付された。行政諸法の一環で、異議申し立てだけで十分と思、あえて直接お会いして話を伺うことはしなかった。当初から村としては訴訟も想定しており、一連のことは顧問弁護士と相談している。

質問 10月14日の全員協議会で指名停止を受けた業者が、その期間中他の業者が落札した工事の下請

けをしても良いのかの質疑に、支障なしとの答弁であったが、間違いではないか。

村長 それは間違いであり訂正する。尚、この度の指名停止については指名停止措置前に下請け人になっており、下請けの不承認については該当しない。

質問 旧弥彦観光ホテルについて、400万円で落札した。廃墟ツアーは弥彦のイメージダウンになったとの指摘もあるがその経緯は。また、その解体には1億8000万円程費用がかかるとのこと。村に大きな財政負担になるのでは。

村長 弥彦観光のイメージダウンになることから長らく村の懸案事項であった。駅前の再開発のため取り壊すことを前提に取得に踏み切った。住民から中を見てみたい。廃墟ツアーをしてはとの意見があり、見学ツアーを行った。多くの参加者があり、弥彦村をPRするよい機会であった。解体費用は、駅前広場整備事業として国の交付申請を行い、国土交通省の役人とも会え、明るい展望を持たせている。



田中満男議員

ノーサイドは感じられないが

村長 = 政策論争だと思っている

木質バイオマス発電

質問 中越よつば森林組合に調査委託されている結果は。今後の課題、見通しはどうか。

村長 11月2日と2月29日の4カ月間、森林資源量を調査している。結果が出しだい説明する。一番の問題は、木材がどれだけ供給が可能かであり、この事業は片手間でできるものではない。稼働させるには、専門の人材が3人はいないと動けない。まだ判断する段階ではない。

質問 バイオマス発電の熱エネルギーを利用した事業をするには、



移転工事中の旧弥彦支所

よほど他との差別化をした農産品を生産しなければ、到底採算が合うとは思われない。相当な初期設備投資も見込まれ、弥彦村の農家の方では難しいのではないかと。

村長 弥彦村の農家の方では無理だと思っている。県内外からアイデアを募集し、力を借りてやればいいのではないかと考えている。

教育委員会の移転

質問 弥彦総合文化会館から、役場敷地内の旧西蒲土地改良区弥彦支所へ移転時期と体制は。

村長 現在工事中で、移転は新年度になる。文化会館の管理と一体関係もあるので、一部必要人数は残る。役場の敷地内で、小・中学校も近く役場にいられた時に、いろいろ対応もでき、村民の皆さんの都合も良くなると確信している。ノーサイドは

質問 選挙後、事あるごとにノーサイドと言っておられたが、当初から全然その様子が感じられないがどうなのか。

村長 神社についてもいろいろありましたが、今は一切ありません。商工会については、政策論争だと思っている。弥彦村・商工会を良

くするために、今のままではだめだと思つてやった。今の商工会メンバーのほとんどの方が現状でいいと判断されたので、それはそれで尊重する。今のままでは商工会の活性化は難しいと思つている。一日も早く村・商工会が一体となった、観光商工行政を進めたいと考えている。

村有地の貸し出しは

質問 弥彦さややに貸している村有地の面積と金額は。

村長 販売所敷地は154㎡、駐車場敷地は250㎡。金額は、m当たり条例に基づき年額5000円で、日割り計算で行っている。許可制で、公共財産の使用申請が出て許可したもので、契約書はない。

質問 活性化のためにも、「おもてなし広場」に他にも出店募集をしてはどうか。

村長 借りたい人、事業者がおられれば条例に則した条件で貸し出したい。そのほうが弥彦の活性化になる。是非、やりたいという意見が出てくることを望んでいる。

防災避難訓練の内容と 街路灯のLED化の現状は

村長 = 情報伝達は難しい、また街路灯関係は
各区長に連絡済みである



小熊 正 議員



避難所へ向う住民

質問 大雨による土砂災害や水害を想定した弥彦村防災避難訓練が村民600人の参加で10月3日実施された。しかし防災行政無線が聞えなかったり、訓練の内容や避難場所が違っていった地域もあった。情報伝達等に問題があったと思われるが、避難訓練の取組みを伺う。

村長 今回の防災訓練は大雨による土砂災害発生や信濃川大河津分水路の氾濫の危険性が高まったことを想定し、村内一斉に村民600人の参加で防災訓練を実施した。

情報伝達や避難方法として防災行政無線、携帯電話への緊急速報メール、村の防災情報メール、BSNテレビデータ放送、村ホームページ、広報車、区長、町内会長への電話連絡等事前説明し広報紙でチラシの配付や村ホームページで事前周知を図った。避難場所としてサンビレッジ弥彦、弥彦体育館、ヤホール、弥彦保育園、弥彦小学校、弥彦中学校体育館を避難所とし開設したが、一部地域で地域の公会堂に避難をした所もあった。

情報伝達の難しさを再認識した。訓練は積み重ねが大切なので毎年実施して多くの住民に参加していただきたい。また、急きよ水害を想定した訓練に切り替えたため、不十分な訓練で批判もあった。燕市との連携や河川事務所と一緒に訓練の話もあり来年はやって良かったと言われる訓練にしたい。

質問 全集落に設置されている自主防災組織は防災訓練に参加され

たのか。また防災情報ラジオを200台購入予定の進捗状況は。

村長 弥彦村での自主防災数は30組織が設立済で組織率100%である。防災訓練では地域の高齢の方や障害のある方の、災害時要援護者の避難支援訓練をお願いした。今後も自主防災組織を最大限に活用すべく訓練参加に協力していただきたい。

総務課長 情報伝達のための防災情報ラジオは年明けに納品予定である。

質問 安全安心な生活を守るため街路灯は重要だ。LEDに切り替える事業が計画されているが現状は。

村長 区長会でLEDの交換について説明をし、LED灯の寿命は10年位であり10年後のLED灯への一斉交換に備えるため負担をお願いした。また、事業については村内業者を優先したいと最初に申し上げているが、値段の問題もあり、コスト的な整合性とバランスを得ないと思っている。



板倉 恵一 議員

弥彦の観光10選について

村長 = マスコミが取り上げてくれる 新しい10選を選びたい



バリアフリー化が進む弥彦公園

質問 村内に点在する隠れたパワースポット探しを村内外から公募しては。

村長 少しでも弥彦村で滞在される観光客を増やす取組みを観光協会と協力しながら進めている。

地方創生弥彦の総合戦略作りの中でも「自分たちの知らないもの」「弥彦の良さ」はどこに有るのか。他から見ると非常に新鮮に思うことや新しい観光客を誘致していける可能性があると思う。知恵を絞り、旅行雑誌が取上げてくれる、面白

いからとマスコミが取り上げてくれる新しい10選を選びたい。

質問 6月議会で商工会等団体と一緒に活性化プロジェクトを始めてはと質問したが、その後の経緯は。

産業振興課長 商工会、観光協会とも話をしているが煮詰まった状況でない。

質問 よその観光地でその土地の方と話をすると「生き残る為には、少しでも良いところを見つけてそれを売りにしていかんとだめだね」と言われます。生き延びる為には大事なことであると思うが。

村長 いろいろな会議で神社の参拝客が135万人の話をすると皆さん「弥彦村はいいですね」と言われます。町村で135万人なんて観光客はない。弥彦村は、それで安住してきたと思います。人が集まるだけでは豊かにならない。新しい魅力スポットを開発しないと神社・公園だけに頼ってはいけません。先細りになるのは明らかなので是非やりたい。

質問 同じものを何年も使っているとその商売はだめになる。新しい商品を創って活性化する。弥彦も今その段階。10人集まれば文殊

の知恵、それを否定せず先ず実行する。そのイニシアチブを執れるのはやはり役場と思うが。

村長 観光、商工関係では、みんな一体にならない限り無理、その突破口が見えないのも事実。皆さんから知恵を借りたい。

質問 都市公園安全安心対策緊急対策支援事業は終わったのか。管理運営については。

村長 現在バリアフリー化事業として来年度も園路の整備を計画し、工事が順調に施工されれば、平成28年度で完了予定である。

弥彦公園は、越後線・弥彦線を開通された久須美さんが造ったもので、その後いろいろな経過を得て、最終的に弥彦神社にお願いしたと理解している。ここ4年間、毎年1億円で整備をしてきた。

弥彦観光、商工発展のため、もう少し運営について、柔軟なご理解をいただきたいと考えている。新年度に神社と交渉していきたい。また、公園の管理運営について神社と村の関係を早急に調べたい。

総務文教・厚生産業常任委員会 合同視察研修報告

10月19日～20日、福島県三春町・柳津町を視察しました。

初日は、三春町立岩江小学校で、陰山議会議長からの歓迎のあいさつ後、野木小学校長から、子どもたちが学級や学年の壁をこえて交流できるようにと生まれた、教室や廊下に壁のない「オープンスペース型」の取組みについて説明を受け、活発な質疑応答が行われました。

2日目は、柳津西山地熱発電所を視察し、約300度の熱水をくみ上げ、取出した蒸気で、タービンを回し発電し、その後、冷やされた冷水は、また地下深く戻すなど、自然環境との調和を考えて作られた地熱発電の仕組みについて、研修を行いました。



入口・ドアのないオープンスペース

議会行政視察報告

11月16日～18日、京都府、大阪府を視察し、京都市では錦市場で京野菜と商店街の活性化について、宇治市では宇治茶のブランド化について視察し、大阪府では、観光施設などを研修してきました。京都市の錦市場は「京の台所」として400年の歴史があり、390mにもなる商店街で、店舗数約1300件が軒を連ねています。地元の方を始め大勢の観光客が訪れ、一つの観光資源となり大変賑わっていました。今回、京野菜や商店街の現状・課題・活性化の取組みについて、意見交換を行いました。

宇治市の研修視察は、お茶の高級ブランド「宇治茶」について研修を行いました。宇治茶づくりは、中世から発展してきた文化であり、栽培法と製法の革新により最高品質が保たれています。今後も伝統文化を将来に語り伝え、守り続けるための必要性について説明を受けました。



賑わう錦市場

あとがき

新年あけまして

おめでとございます。

昨年は、彌彦神社御遷座百年で、記念事業もいろいろ行われ、彌彦に多くの方々から訪れて頂きました。その賑わいを、今年も十分に生かせる施策が重要かと思う。

本年は、近年にない暖冬でスタートした。また、干支の「サル」が彌彦に出没しているが、良い兆しと考え、彌彦駅前整備・おもてなし広場の整備等、山積している諸問題に本格的に取組まなければならない。ふるさと納税制度で、彌彦村は昨年6月からポータルサイト「さとふる」で受付を開始した。9400件以上の寄付件数・1億円以上の寄付金額があり、その反響に驚き感謝している。返礼品は定期的に彌彦産コシヒカリ、地酒などが人気で、時期によっては返礼品も変わると思うが、食品以外の商品もリストに登録し、いろいろなおニーズに対応すべきと思う。

(丁)

発行責任者 武石雅之
編集委員会 本多隆峰 柏木文男

田中満男 板倉恵一

印刷所 弥彦村 イナバ印刷